校長室だより 第19号

校長　瀧　俊彰

授業と家庭学習

１１月１３日の全校集会で次のような話をしました。

1.「授業を大切にしよう」

・１日２４時間のうち寝ている時間、食事・入浴、通学等で１０時間。残り１４時間のうち学校にいる時間は約９時間でそのうちの５時間は授業時間である。
・寝ている時間に次いで授業を受けている時間が長い、それだけ多くの時間を費やしています。
・それは学校で授業が最も大切だからです。
・学力をつけるために一番大切なものは授業です。その授業に参加しない（寝る）ことや適当に時間を過ごすこと（ぼーっとしている、授業に関係ないことを考えている等）は、自分自身で自分の学力を伸ばすことをやめてしまっていることになります。まずはノートを書く、話し合いに参加するなど自分のできることからコツコツやろう。
・各行事への取り組みは素晴らしいものがあります。拍手を送りたいくらい評価しています。ただし、**『行事と行事の間の授業』**になっていませんか？**『授業と授業の間の行事』**になるようにけじめとメリハリをつけて授業を大切にしてください。

2.「家庭学習をしよう」

・授業中に一生懸命勉強して理解できたことも時間がたてば忘れてしまうこともあります。また途中までの理解で終わっていることもあります。
・さらに理解を深めるためには家庭での学習が必要です。いろいろな方法があります。例えば自学ノートや単元別プリントを利用してください。
・家庭で自分のしなければならないことを１とします。まったく何もしないことを０とします。１か月の単位で考えましょう。

０×３０＝０
１×３０＝３０＋α

まったく何もしなければずっと０のままです。０と３０の差は１か月で３０ですが時間とともにその差が大きくなっていくのは明らかです。そして＋αは家庭学習の習慣の定着です。
・２週間後には期末テストがあります。３年生は進路に向けての本格的な動きが始まっています。授業を大切にすること、家庭学習することを必ず実行してください

本校では「主体的・対話的な深い学び」を目指して「班活動の授業への活用」をテーマに授業改善をすすめています。授業中の必要な時に班で話し合う、発表しあう、教えあうなどの活動を行っています。また、電子黒板や教材提示装置、DVD 等を使って視覚に訴える授業を行っている教科も多くなっています。このような状況になっているからこそ授業を大切にしてもらいたいものです。

平成 30 年 11 月 19 日　岸和田市立葛城中学校